

3類型	釀工業品	通巻番号	3-25-209
地域資源名	神奈川の清酒(地酒)	認定日	平成25年10月16日
地域	神奈川県足柄上郡大井町	所管省庁	財務省、農林水産省、 経済産業省

事業名: 西湘フルーツと伝統の酒造り技術を活用したミックスリキュール等の 開発・販売事業

会社名: 井上酒造株式会社
 連絡先: TEL: 0465-82-0325
 FAX: 0465-82-3951

所在地: 神奈川県足柄上郡大井町上大井552
 H P: <http://www.hakoneyama.co.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

本事業では、西湘地域で取れる片浦レモンと湘南ゴールドを用い、伝統的な醸造技術を活用して、果実が醸し出す香味・旨みを引き出した清酒ベースのミックスリキュール等の開発・販売を行う。

特徴は日本酒の醸造技術を応用することで、従来のブレンドでは出せなかった柑橘系と日本酒の“風味”と“旨み”を最大限活かした酒造りにある。本事業を広めて行くことで若者の日本酒離れに歯止めをかけるキッカケとなり、隔年結実性の大きい柑橘系果樹農家の経営の安定にも寄与することが出来ると考える。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

柑橘系のリキュールは多種存在するが、西湘地域でとれる複数の柑橘と地元の日本酒を掛け合わせたご当地性を訴求したミックスリキュール等は他にない。また女性向けに、低アルコール、口当たりの良さという観点で競争力を備えた商品であると考えられる。

◆市場性

年間2千万人訪れる箱根地域の観光客(宿泊・飲食・散策)始め年間43万人訪れるJA直売所、そして自社の工場見学の顧客など地元の市場だけでも十分な市場がある。それに加え首都圏近郊、神奈川県内のワインドリンカーなども取り込みも期待できる。

◆販路

地元の酒類卸業者等との強固な連携関係を軸に、箱根のホテル、旅館等を中心に販路開拓を行う。独自の取組としては地元のJA直売所への展開。また地域のイベントへの協賛などを通じ地元小売店等にも販路を広げる。更に中央会とも連携し、首都圏の百貨店での展示即売会を行い露出度を高める。

地域資源における関係事業者との連携

地域の農協や果実生産農家、地元酒販店、旅館、観光施設、商工会等と連携・協力し、原材料の安定確保、商品開発、販路開拓等、本事業を着実に遂行し、地域の新たな商品としてブランド化を図る。



上・ミックスリキュール
 中・湘南ゴールド
 下・片浦レモン



寛政元年(1789年)創業
 老舗・井上酒造の醸造所